

令和6年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

- 活動報告書は、HP で公表しますので、公開可能な内容としてください。
- データのサイズは、写真を含め、8M以内に収め、ワード文書にて提出してください。
- こちらの報告書フォームに沿って全て記入してください。

令和7年4月24日

団体所在地 東広島市八本松町篠86

団体の名称 東広島シュタイナーこども園さくら

園長 森寛美

1 活動報告

【4月～6月】(春季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・桜の葉の塩漬けで桜餅づくり
- ・泥田遊び
- ・田植え
- ・葉菖蒲をとり、菖蒲湯
- ・サルトリイバラの葉を取り柏餅づくり
- ・カエルやイモリ探し
- ・雨のお散歩

【7月～9月】(夏季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・七夕笹切り、笹燃やし
- ・川遊び
- ・藍染め
- ・稲刈り
- ・月見団子づくり
- ・バッタやコオロギとり遊び
- ・松葉でものづくり

【10月～12月】(秋季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・どんぐり拾い遊び
- ・森歩き
- ・焚火
- ・歩き遠足
- ・芋ほり、焼き芋
- ・蜜蝋ろうそく作り
- ・おもちゃつき

【1月～3月】(冬季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・とんど祭り
- ・雪遊び
- ・柊とり、鰯焼き
- ・味噌づくり
- ・木工遊び
- ・畑の土づくり
- ・梅見散歩

活動報告（詳細）

1シーズンにつき最も印象的だった活動のエピソード1つご記入してください。

エピソードは、活動プロセス、保育者の関わり、子どもの育ちの見取りを端的にお願いします。

写真は基本1枚です。

【4月～6月】

(写真)



(エピソード記述)

端午の節句では、鯉のぼりを飾る以外にも、邪気を払い心身ともに健やかに成長するようという願いを込めて、葉菖蒲を飾ったり、菖蒲湯をしたりする習わしがあります。こども園では、端午の節句のお祝いの日に、田んぼの端に植えた葉菖蒲を取り、菖蒲湯をします。タライにお湯を入れたところに、子ども達が葉菖蒲をハサミで小さく切って入れていくと、爽やかないい香りが立ち込めました。子ども達は「いい匂い！」「あったまる～」と言いながら、葉菖蒲の足湯を楽しみました。葉菖蒲は別名ニオイショウブ、香り菖蒲とも言われますが、子ども達もそれを実感として感じたことと思います。

【7月～9月】

(写真)



(エピソード記述)

ご近所のお寺さんが植木を整えられていた時に通りかかり、「よかったら子ども達にどうぞ！」といただいた松の枝。この松の葉はとても長く、珍しく葉先が三本に分かれています。子ども達に見せると、早速「これで何かつくりたい！」と目を輝かせました。「三本だから、三つ編みできるじゃん！」と年長のお友達が気づき、何本も編んでいきました。葉がしっかりしているので、端をぎゅっところ結びにしても切れません。ブレスレットを作ったり、木の実や草の実をつけてミニリースを作ったりとどんどん創作意欲が沸いてくるようでした。お寺さんのご厚意に感謝です。

【10月～12月】

(写真)



(エピソード記述)

みんなで田植えをし、稲刈りをしたもち米を蒸して、おもちつきをしました。臼のなかで杵でしっかりお米をつぶしていく作業はお父さん方がとてもがんばって下さいました。子ども達も「よいしょ！」の掛け声とともに、力いっぱい杵を振り上げていました。まずは大きな鏡餅を作り、とんど用の平餅や当日に食べる用の小さいお餅を丸めていきました。できたてのお餅を食べて「おいしい！」「甘い！」とみんな嬉しそうでした。自分達で育てたお米が人の手の力でおいしいお餅に変わることに、大人も子どもも力を合わせる協働作業の一体感や清々しさを感じたことと思います。

【1月～3月】

(写真)



(エピソード記述)

雪がたくさん降った日は、園庭で雪遊びを楽しみます。なかでも、子ども達が大好きだったのは丘を段ボールソリで滑り降りる遊びです。一人乗りや二人乗りをして、「せーの」で、スタートします。二人で滑る際は、一人は前のお友達の腰につかまりながら滑ります。雪が少なく薄いとやはり滑りが悪く、「ふかふかの雪の多い時がいいね！」と子ども達も体験を通してわかり、雪が解けないうちにそそくさとソリ遊びを始めていました。初めてのお友達も年上のお友達と一緒に滑ってもらうなかで、少しドキドキしながらも、ソリ滑りのスリルを味わい、楽しみを共有することができていました。

2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

- ・ 職員の資質向上について
弦楽器バンドーラを木の板の状態から作り上げ、木材の扱いに対する知識や糸のこ、電動ドリルの使用等の技術の向上が見られた。
注連縄作りでは、下処理の仕方や藁の扱い方に対する知識や技能が身についた。
自然保育認証園での講演、研修に参加し自然保育に対して広い視野を持つことができた。
- ・ 地域との関わりについて
地域の方と保護者が協力して園の周りの竹柵の修復をした。
地域のとんど祭りに参加させていただき、協力して笹竹を組んだり燃やしたりした。
- ・ 保護者との関わりについて
園庭の草刈り、草取りのご協力
田植えや稲刈り
おもちつき
- ・ その他

*より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページやSNSのURLをご記入ください。

U R L	HP https://steinersakura.wixsite.com/home Instagram https://www.instagram.com/steiner_sakura/?hl=ja
-------	---